

緊急シンポジウム 「ChatGPT は医療情報研究と医療を変えるか？」

【開催趣旨】

Open AI が公開した AI サービス ChatGPT が注目を集めている。大規模言語モデルに基づくこのサービスは、分野を限定しない高品質な対話を実現したことから、広範囲な分野への応用が期待される一方で、社会に与える影響は驚異としても認識されている。本シンポジウムでは、ChatGPT の医療と医療情報研究への応用可能性と課題について議論する。

【実施概要】

日時：2023年5月19日(金) 17:30~19:30

場所：東京国際フォーラム ホール D1(100名) + Zoom ウェビナーによるオンライン配信(400名)

主催：日本医療情報学会 NeXEHRs 研究会

共催：日本医療情報学会 Terminology 研究会、東京大学大学院医学系研究科医療 AI 開発学講座

オーガナイザ：日本医療情報学会 Terminology 研究会代表幹事 河添 悦昌

司会：帝京大学医療情報システム研究センター 教授 澤 智博

【プログラム】

1. 開会挨拶 (5分) 17:30-17:35

日本医療情報学会 NeXEHRs 研究会 代表幹事

東京大学大学院医学系研究科 社会医学専攻 医療情報学分野 教授 大江 和彦

2. 基調講演 (20分) 17:35-17:55

日本医療情報学会 Terminology 研究会 代表幹事

東京大学大学院医学系研究科 医療 AI 開発学講座 特任准教授 河添 悦昌

3. 大規模言語モデルの仕組みと可能性(仮)(15分) 17:55-18:10

東京大学大学院情報理工学系研究科 コンピュータ科学専攻 講師 谷中 瞳 (オンライン出演予定)

4. 臨床医学への応用可能性(仮)(15分) 18:10-18:25

慶應義塾大学医学部 拡張知能医学講座 専任講師 横山 諒一

5. 医療 DX への利用可能性(仮)(15分) 18:25-18:40
千葉大学医学部附属病院 患者支援部 特任講師
厚生労働省健康局 参与(デジタル化担当) 島井 健一郎
6. 医学・医療倫理の課題(仮)(15分) 18:40-18:55
東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻 行動社会医学講座 講師 中澤 栄輔
7. 参加者からの質疑 (10分) 18:55-19:05
8. パネルディスカッション (20分) 19:05-19:25
司会: 帝京大学医療情報システム研究センター 教授 澤 智博
演者: 河添 悦昌、横山 諒一、島井 健一郎、中澤 栄輔
9. 閉会挨拶 (5分) 19:25-19:30
九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター 教授 中島 直樹

【参加方法】

下記 URL から申し込みをしてください。(事前登録制、参加費無料)



https://www.cresci-inc.jp/free_form/jami_nexehrs.html

【お問い合わせ先】

日本医療情報学会 事務局
e-mail: office@jami.jp